

一般質問



武辺 議員

○「幼児教育・保育の無償化」について

質 給食費の対応については従来通り保護者の負担とならないようにするとのことですが、現場の事務手続が煩雑になるのではないかと考えます。市としての現場への対応策は。

市長 子ども課長 現状をベースに混乱が生じないように、園と協議しながら、事務的な整理も同時に行っていくたいと考えています。

質 子ども・子育て支援に関するアンケート調査の結果報告をお願いします。

子ども課長 子ども医療費助成について小学生以上の現物給付化、夜間や救急、休日などの医療体制の充実、施設整備（公園、雨天時の遊び場）、子育てに係る経済的負担のさらなる軽減を望む声が多くありました。

質 本市独自に実施していた保育料軽減策の財源は当然子育て支援に振り分けるべきだと思いますが、考えをお聞かせください。

市長 限られた財源の中でサービスを受けられる方に良く、市にとって効率的な対応ができるか、しっかりと内部で検討し、市民の声を反映させるよう努力します。

○松浦市教育振興基本計画の進捗管理状況について

質 新学習指導要領が来年度から実施されます。指導用デジタル教科書の導入が必至だと考えますが、導入の効果と各小中学校の要望等取りまとめ状況をお知らせください。

学校教育課長 児童生徒の学習への興味関心・集中力が高まる、プレゼンテーション能力が向上する、積極的に授業に参加するという効果があります。本学校長会からは全ての教科や特別支援学級への導入が望まれています。

質 予算化に向けての市長の考えをお尋ねします。

市長 導入に向け検討を行っていくたいと思っています。

質 登録有形文化財旧長醫家住宅主屋の活用については何か仕掛けが欲しいと思いますが、今後の活用策は。文化財課長 秋ごろに一般公開を計画しています。さらなる情報収集に努めます。

質 今年度が最終年度となる松浦市教育振興基本計画の総括をお願いします。

教育長 目標を達成したものが34件、約53%、改善しながら推移しているものが22件、約34%、進捗が不十分と思われるものが9件、約13%ありますが、今年度残りの期間で達成できるよう取り組んでいきます。

一般質問



宮本 議員

○調川港港湾整備事業について

質 調川港区域全体で現在約2500人、2800人の従事者が雇用されており、県北経済の一大産業拠点と考えますが、既存の水産加工団地は既に、完売状態にあり、水産関係以外の2社も隣地に用地を求めており、この区域を水産ゾーンと工業ゾーンに棲み分け整理し、民間の要望を実現すれば、さらに、事業拡大の民間投資と雇用拡大で新たな約1000人の雇用も期待されますが、大型プロジェクトと位置付けてでも積極的に推進すべきと思いますが、市長の考えを。

市長 既存の水産加工団地は既に完売しており、新たな企業の進出及び既存企業が事業拡大をするための用地がない状況にあります。また、新たに用地を求めている企業の要望に応えられない状況にあります。

この状況をそのままにしておくわけにはいかないとことから、先月、松浦市として県に対して、松浦魚市場を核とした加工・物流拠点の整備に向けて要望活動を実施しました。こういったことが具現化、具体化していく中で、県北経済を担っていくための水産と工業の棲み分けが

可能か、また、用地確保等の対応ができるかを含めながら検討していきたいと考えています。

○松浦道の駅、海のふるさと館周辺の再開発の認識について

質 海のふるさと館は、松浦物産株式会社指定管理者制度として運営しておりますが、年間約60万人、70万人が入場しており、漁村体験学習センター横の空地と裏の空地も含んで再開発が叫ばれていますが、市の方針について伺います。

市長 既に海のふるさと館周辺で漁村体験施設等を活用したイベント等を行う際に、駐車場が不足して停められない状況があります。この解消も再開発に当たっては大変解決すべき課題だと考えています。現時点では未整備の空地があるのでそちらへ誘導していますが、なかなか車が行かないという状況です。

裏の空地については、その活用をどうするかによって、現道や国道を結ぶ交差点との関連性というものを考えなければなりません。

今の空地をどのように活用していくかという課題があるので、解決する策を考えなければならぬ状況です。そういったものが整った上で、改めて検討していきたいと考えています。